



第16回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会 開催要項

- ◆主 催 公益社団法人日本カーリング協会
- ◆主 管 (公社) 日本カーリング協会競技委員会、
第16回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会実行委員会
(特非) 稚内カーリング協会
- ◆後 援 稚内市、稚内市教育委員会、(一財) 稚内市スポーツ協会、
(公財) 北海道スポーツ協会
- ◆特別協賛 全国農業協同組合連合会
- ◆協 賛 ミズノ株式会社、株式会社アクティオ、株式会社アルゴグラフィックス、
錦産業株式会社、学校法人 北辰学堂 育英館大学、トップスタージャパン株式会社
- ◆協 力 北海道カーリング協会、道北ブロックカーリング協議会
- ◆競技日程 令和5年2月21日(火)～2月26日(日)
21日(火)：公式練習・チームミーティング・開会式、
競技(予選リーグ)
22日(水)：競技(予選リーグ)
23日(木)：競技(予選リーグ)
24日(金)：競技(予選リーグ)
25日(土)：競技(予選リーグ・決勝トーナメント)
26日(日)：競技(決勝トーナメント・閉会式・表彰式)
- ◆会 場 稚内市みどりスポーツパーク
〒097-0004 北海道稚内市緑3丁目14番1号 TEL 0162-73-4125
- ◆参加チーム 【21チーム】前年度優勝、前年度準優勝、強化委員会推薦枠(4)、
北海道ブロック(3)、東北ブロック(3)、関東ブロック(3)、
中部ブロック(3)、西日本ブロック(3)
- ◆参加資格 本年度の(公社)日本カーリング協会登録競技者によって編成され、本協会加盟の都道府県ブロックにて選抜若しくは推薦されたチームであること。
- ◆参加料 1チーム 60,000円
令和5年1月23日(月)までに参加料を下記口座に振り込むこと。
参加料振込先 銀行名：みずほ銀行 渋谷支店
口座番号：普通口座 №2866556
口座名：公益社団法人 日本カーリング協会
会長 貝 森 輝 幸

- ◆参加申込 **令和5年1月23日(月)までに別紙大会参加申込書及び関係書類を日本カーリング協会事務局が管理するオンラインストレージに送信**すること。提出先 URL および提出手順は別紙申込書類の提出方法を参照のこと。
※) **要チーム写真添付(ユニフォームを着用した選手が整列したもの、サイズ1MB程度)** 提出物一覧表にて確認すること。
- ◆競技規則 (公社) 日本カーリング協会競技規則(2022.11版)による。
また本大会で使用できるブラシは、2022年11月15日付け「Current Approved Product Codes」によるものとする。
※参照 HP: <http://worldcurling.org/competitions/brushes/>
※) 詳細については審判長事前通知にて行う。
- ◆競技方法 予選: 参加21チームを3ブロック(各ブロック7チーム)に分けリーグ戦
決勝: トーナメント戦
※) 詳細については審判長事前通知事項、およびチームミーティングで説明する。
- ◆ユニフォーム (公社) 日本カーリング協会競技規則「C3. ユニフォーム・用具」および「JCA 競技者ユニフォーム規定(2021年11月改定)」に基づくユニフォームを着用すること。
※日本代表ユニフォームの使用は認めないものとする。
※注意▶参加全選手は配布する「全農」のクレストをすべてのユニフォームの右胸部分につけて参加すること。
- ◆組合せ 対戦組み合わせは抽選により決定する。ただしメディアからの要望があった場合には抽選結果に対して変更を加えることがある。
- ◆表彰 優勝チームには優勝杯を授与し、第3位まで表彰する。
日本代表選考規程に則し、優勝チームを世界ミックスダブルスカーリング選手権大会2023(2023年4月、韓国・江陵)に日本代表として派遣する。
- ◆静止画及び動画撮影に関する同意
本大会期間中に(公社)日本カーリング協会(以下、JCAという。)が、又はJCAの依頼により、静止画及び動画を撮影する。撮影された画像(静止画・動画)の使用権については、JCAが行う大会等の告知と広報活動及びそれらに準ずる機会、映像製作及び放映機会、協賛社の広報・宣伝等を含むJCAの認めた活動の使用に限りJCAが有することに同意し、**肖像権等、個人の権利主張は行わないことを承諾した上**で参加申し込みをすること。
なお、本大会の試合の一部はテレビ朝日CS放送と、JCA公認Web配信YouTubeにて録画、中継生放送及びインターネットライブ放送を行う。
- ◆ソーシャルメディアの利用の注意
ソーシャルメディア上の一般的な会話は許容されるが、人種、信条、障害、性的指向に関する投稿ならびにJCAや大会役員・選手・コーチに対する不適切な投稿は、何らかの罰則の対象となる場合がある。全ての選手とコーチは第三者がそれを利用するしないに関わらず投稿内容に責任を負う。不適切な投稿のコピー投稿およびリツイートも同様の処分対象となる場合があることに注意されたい。
- ◆競技エリア内に掲示する横断幕について
競技場内に掲示できる横断幕は各チーム1枚、サイズは16,200cm²以下(90cm×180cm相当)とする。横断幕にはチーム名として使用を許可されたものを除き、企業名やロゴ等の広告とみなされるものを表示することはできない。
- ◆ドーピング検査

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意されたい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意されたい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。
7. **本大会に参加する選手およびコーチ・チーム帯同者はJADAの作成したe-learningシステムの受講が必須となる。大会前に受講し修了証をJCAに提出すること。詳細は添付の「アンチ・ドーピングのお知らせ」を参照すること。（令和4年6月以降に受講済みの場合再受講は不要だが、修了証はJCAに再提出すること。）**

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響による事前通知

本大会は、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」及び新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う各都道府県指定の各種指針に従って開催する。

大会の参加にあたっては、当該指針等を熟読の上、当該指針を遵守すると共に、特に本大会の開催の有無をはじめ次の事項について承諾の上出場すること。

また、今後、本対策に伴う資料の提出や、大会当日における対策には全面的に協力する事を前提に参加申し込みを行い、これに応じない場合又は、意図的に隠ぺいまたは虚偽の報告を行って参加した場合は、当該チームに対する出場の取消及び輩出ブロックに対する罰則を課す場合があるので、その旨留意されたい。また別添えの「PCR検査のお知らせ」「健康行動記録のお知らせ」「大会直前および大会期間中の感染症対策」も確認すること。

1. 本大会は無観客で開催を行う。
2. コーチまたはチーム帯同者（トレーナーなど）として2名までの登録を認める。チーム帯同者はその当該チームの対戦を1階選手待機エリアで選手のプレーの確認や健康状況を確認できるものとする。登録された選手・コーチ・チーム帯同者（以下、参加者という）及び大会関係者以外は会場への入場を認めないため、必要に応じて登録すること。
3. 参加者は、大会初日の10日前から及び終了後10日間の健康状態等を記録し、所定の方法で大会受付時に漏れなく提出すること。**詳細は添付「健康行動記録のお知らせ」を参照すること。**
4. 参加者又は大会関係者に対し、大会開始前にPCR検査を実施する。また、参加者には大会初日（2/21）及び大会3日目（2/23）、大会5日目（2/25）に抗原定性検査を実施する。抗原定性検査に使用する検査キットについては、JCA事務局が手配する。PCR検査費用はチーム負担とし、抗原定性検査費用は大会負担とする。**詳細は添付「PCR検査のお知らせ」を参照すること。**

5. 大会直前及び大会期間中に新型コロナウイルスへの感染及び感染が疑われる症状が生じた場合には、添付「大会直前及び大会期間中の感染症対策について」に記載の対応手順に従うこと。
6. 十分な感染症対策を行っても、大会中に新型コロナウイルスに感染する可能性があることを理解し、参加すること。大会期間中に参加者又は大会関係者から感染者が多数発生した場合、または日本国内及び開催地等の感染状況により、大会開催直前若しくは大会開催期間中において、本大会が中止等の措置が取られる場合がある。その場合の世界ミックスタブルスカーリング選手権大会 2023 の日本代表については、令和 5 年 1 月 10 日付強化委員会通知に記載のとおり、令和 4 年度強化チーム A（松村千秋、谷田康真）を派遣する。

◆事務局 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2
ジャパンスポーツオリンピックスクエア 504
公益社団法人 日本カーリング協会 事務局長 小高正嗣
TEL 03-5843-0371 FAX 03-5843-0372
E-mail jmdcc2023@curling.or.jp

◆大会事務局 〒097-8686 北海道稚内市中央 3 丁目 13 番 15 号
第 13 回 全日本大学対抗カーリング選手権大会事務局
(特非)稚内カーリング協会 事務局長 亀谷 祥史
TEL 090-2052-5365
E-mail wakkanai-curling@outlook.jp

この大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの
スポーツくじ助成金を受けて開催されています

スポーツくじ

